

i P a d 活用票

キーワード	自立活動、遠方との会話、表現力、f a c e t i m e、自己評価		
小学部 6 年	領 域 教 科	自立活動	
区分領域	2 - ①② 6 - ①⑤		
使用したアプリ	・ f a c e t i m e		
どのように活用したか。	・ 児童の学習への意欲喚起し自ら表現する力を育てるために、長期出張中の担任と f a c e t i m e を使用して会話をした。		
児童生徒の様子はどのようなだったか。	・ 長期出張中の担任の声が i P a d から聞こえたり、表情が見えたりすると、i P a d の周りに集まり、大喜びで会話を楽しんでいた。 ・ 相手に日々の活動の様子を伝えようと、収穫した枝豆や完成した工作作品を映したり、i P a d の方向を変えて、自分や友達を写したりしていた。 ・ 自分のがんばりや活動の様子を相手に伝えようとする活動を通し、分かりやすく表現したりその様子を自己評価しようとする姿勢へとつながった。		